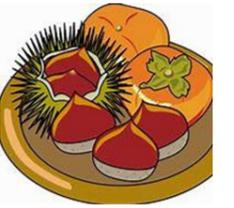




人ある限り人権を



発行 やまびこ人権文化センター

住所 倉吉市中河原 772-6 電話・FAX 0858-28-4265

E-mail yamabiko@ncn-k.net

10月1日 とっとり安心 ファミリーシップ制度を開始

多様性を認め合う社会へ

本市では、お互いを認め合い、安心して暮らせる人権尊重のまちづくりを推進し、多様性を認め合うことができる社会を目指しています。性の多様性を尊重し、同性カップルであっても差別をされない、みんなが安心して暮らせる社会づくりを進めています。

ファミリーシップ制度とは

ファミリーシップ制度とは、一方または双方が性的マイノリティのカップルとその親や子を含めて家族であることを地方公共団体に宣誓し、それを公的に証明するものです。

ファミリーシップ制度が始まります

鳥取県では、10月1日からこの制度を導入しました。手続きを行った二人とその親や子を家族であると認定し、証明書を交付します。

倉吉市でも一部の行政サービスで、県が発行した証明書を提示することで事実婚のカップル・家族と同等のサービスが利用可能になりました。

手続きの方法

県の窓口、郵送、電子申請で手続き可能です。※詳しくは県ホームページをご覧ください。

市で利用できるサービス(一部)

- ・市営住宅の入居審査
 - ・国民健康保険制度
 - ・後期高齢者医療制度
 - ・新築住宅等補助金 など
- ※詳しくは市ホームページをご覧ください。

問い合わせ：人権政策課 (TEL22-8130/FAX23-9100)

町内学習会

職員レポート

【小鴨】 9月6日(水) 午後7時00分開催

今年度の小鴨の学習会は同和問題をテーマとし、DVD視聴という形で行われました。はじめに西嶋館長さんが、「昔は同和教育が盛んに行われており、知り、学び、行動することを大切にしてきた。もう一度はじめに立ち返り、同和問題について学びたい」と、この学習会への想いを語られました。

学習会では、DVD「同和問題と人権 -あなたはどうか考えますか-」を視聴しました。この作品は、会社で人権問題を担当する主人公が両親の体験を聞き、部落差別や同和問題について知識を深めていく様子を描いている内容でした。皆さん集中して視聴しておられ、その後の意見発表では、「同和対策事業で同和地区以外の環境も良くなったこと」「偏見を持つことの恐ろしさ、自分の出自を言えないことの苦しさ」について話が出ました。

学習会の中では、「同和問題が以前に比べ取り上げられなくなった。」という声もありましたが、改めて考えるひとつのきっかけになったと感じました。(伊)

10月 おもなよてい *変更となる可能性があります

4	水	17:00	西中学校地区学習会	5	木	10:00 17:00	やまびこサロン(西鴨) 小鴨小学校地区学習会
11	水	17:00	西中学校地区学習会	12	木	10:00 17:00	やまびこサロン(天神野) 小鴨小学校地区学習会
17	火	9:00 10:00	手話教室 小鴨保育園 異文化交流	18	水	17:00	西中学校地区学習会
19	木	10:00	やまびこサロン(中河原二)	25	水	17:00	西中学校地区学習会
26	木	17:00	小鴨小学校地区学習会				

やまびこデイが始まります!

各地区の老人憩いの家・集会所で「やまびこ出張所」を開設します。

*開催日

- 【西鴨】 10/5(木) サロン終了後 11時~12時 / 二回目 10/19(木) 14時~15時
- 【天神野】 10/12(木) サロン終了後 11時~12時 / 二回目 10/26(木) 14時~15時
- 【中河原二】 10/19(木) サロン終了後 11時~12時 / 二回目 11/2(木) 14時~15時

*やまびこサロンとの違い

サロンは、人権文化センターがあらかじめ内容を決めて計画的に実施していますが、やまびこデイは、来訪者の方が一人でも自由に時間を過ごしてもらうことが出来る場です。生活相談にも応じますので気軽にお出かけください。

同和教育町内学習会 おすすめ人権啓発DVDの紹介

〇お互いを活かし合うための人権シリーズ③

今そこにいる人と、しっかり出会う ~同和問題~ (24分・2020年作品)

同和問題はわが国固有の人権問題であり、日本の長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって、形成されたものです。生まれた場所や住んでいる場所だけで偏見をもたれ、差別されるという理不尽な差別といえます。

いま、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっています。本作では、同和問題について理解を深めていただくと同時に、同和問題をモチーフに、人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになる作品となるように構成しました。ドラマ形式で描いていますので、登場人物の気持ちに寄り添って視聴することができる作品です。

困りごとや人権侵害 一人で悩まないで

人権文化センターは身近な相談窓口です

人権文化センターは、子どもから高齢者までの様々な人権問題や生活の困りごとについての相談の応じています。

市の窓口や関係機関の紹介など随時対応していますので、お気軽にご相談ください。

差別落書き・差別発言などに遭遇されましたら、倉吉市人権政策課 (☎22-8130) または、やまびこ人権文化センター (☎28-4265) にご連絡ください。

あなたは、どう考える？感じる？



倉吉市民意識調査の結果

Q あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

選 択 項 目	全体	男	女	性別不回答
1 その通りだと思う	2.3%	1.8%	2.5%	5.9%
2 どちらかと言えばその通りだと思う	8.5%	11.9%	6.2%	0%
3 どちらかと言えばその通りだと思わない	17.5%	20.4%	15.8%	11.7%
4 その通りだとは思わない	67.2%	60.8%	71.6%	76.5%
5 わからない	4.5%	5.1%	3.9%	5.9%

[全体]

「3 どちらかと言えばその通りとは思わない」「4 その通りとは思わない」と答えた人は、84.7% (昨年 81.3%) で、「その通りだと思う」「2 どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は 10.8% (昨年 16.5%) という結果になっています。

[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が 81.2%、女性 が 87.4% と女性のほうがやや高い結果となっています。

Q あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

選 択 項 目	全体	男	女	性別不回答
1 そう思う	4.7%	5.8%	4.0%	5.9%
2 どちらかと言えばそう思う	25.9%	30.2%	23.1%	20.6%
3 どちらかと言えばそう思わない	31.0%	32.0%	31.0%	17.6%
4 そう思わない	23.3%	20.7%	24.0%	41.2%
5 わからない	15.1%	11.3%	17.9%	14.7%

[全体]

「1 そう思う」「2 どちらかと言えばそう思う」と答えた人は 30.6% (昨年 33.4%) で、「3 どちらかと言えばそう思わない」「4 そう思わない」と答えた人は 54.3% (昨年 52.3%) という結果になっています。

[性別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が 36.0%である のに対し、女性が 27.1%と男性のほうがやや高い結果になっています。

(2022 年度 倉吉市民意識調査報告書より)



次回は、「令和2年度 市男女共同参画」に関する市民意識調査結果を掲載します。

これ教えて!!

「個人情報」と「プライバシー」の違い



同和教育町内学習会の中で「個人情報」と「プライバシー」の違いが分からない。

との声がありました。

私たちの暮らしの中では「個人情報」と「プライバシー」という言葉はあまり区別することなく使われています。この2つの言葉は、深く関係していますが、厳密には意味が異なります。

「個人情報」は

生きている個人に関する情報で、特定の個人であると分かるもの及び他の情報と紐づけることにより容易に特定の個人であると分かるものをいい、個人情報保護法によって保護の対象となります。

本人の氏名、生年月日、住所などの記述等により特定の個人を識別できる情報のことです。

一方、「プライバシー」は

「個人や家庭内の私事・私生活、個人の秘密。また、それが他人から干渉や侵害を受けない権利」という意味があります。

個人情報は「本人を識別できる情報」であるのに対して、プライバシーとは「他人から干渉されない権利」のことを指します。



「個人情報」と「プライバシー」の違いを郵便物を例に考えると、ハガキや封筒に書かれた住所や宛名などは「個人情報」に該当しますが、郵便物の中身は場合によっては「プライバシー」に該当します。

一般的に郵便物の中身は他人に知られたいくない情報です。履歴書などが入っている場合は個人情報に該当します。このように、個人情報は「この情報は個人情報」、「この情報は個人情報ではない」といった識別をすることができますが、プライバシーは「これがプライバシー」と対象を特定することができません。あくまでもプライバシーとは「権利」のことであり、人の主観によるものです。

ちょっと一息…



最近、ピアノを習い始めました。(コロナ給付金で電子ピアノを買っていたものの、物置になっていたのでようやく)楽譜を読みながら、鍵盤を押さえながら、指を動かしながら…。頭も指もこんがらがっています。

ピアノに挑戦してみようと思ったきっかけは「やまびこサロン」で出会った方たちの影響です。みなさん、「いくつになっても新しい事にチャレンジ!」そんな姿勢がとってもステキで、わたしもそんなふうにならなりたいと思いました。

ということで、まずは「毎日ピアノの前に座ること」から頑張っていきます～☺

